

ターラさんの支援策について

1. これまでの経過

- (1) 2012年1月に急性骨髄性白血病を発症し、六か月間の闘病を経て※a寛解を得る。
- (2) 2013年3月に再発し入院、第二クール（抗がん剤の投与）を終え、現在一時退院中。
- (3) 7月4日（木）の外來診察で「白血球が正常より低い状態」と診断されたが、再入院は16日（火）以降とされ、第三クルールの治療に入る予定。
- (4) その後は第四クールまで治療を行い、寛解を目指す。
- (5) しかし、ドナーが見つからない場合または寛解が得られない場合、第五クールもあり得る（主治医談）。

※a 寛解 [remission] :

病気そのものは完全に治癒していないが、症状が一時的あるいは永続的に軽減または消失すること。特に白血病などの場合に用いる語

2. 今後の治療方針

- (1) ドナー（骨髄バンク）から骨髄の提供を受け※b骨髄移植を行う。
- (2) ターラさんは骨髄の型が日本人では合いにくいので、海外のバンクに照会し、海外のドナーから提供を受ける必要がある。
（海外の医療機関で採取した骨髄液を特殊保存して空輸する方法で、ターラさんが現地へ行くことはない）。
- (3) 既に日本を含めて、海外（アメリカ・台湾・韓国・中国）の骨髄バンクに照会を開始している（登録料は198,000円必要ですが、現在免除申請の手続きをしている）。
- (4) しかし、現在は寛解を得ていないので、ただちに移植を行うことはできない。
- (5) 移植に辿り着くには幾つかの高いハードルを越えなければならない。

- (6) 他方法として※cさい帯血移植なら日本でも合う可能性がある。
- (7) さい帯血の場合は体重を70kg未満に減量する必要がある（提供骨髄が少量のため）。

※b 骨髄移植：

骨髄から採取した骨髄血を注入移植して、造血機能の回復をはかる治療法

※c さい帯血移植：

赤ちゃんの臍のおの血液を移植して、造血機能の回復をはかる治療法

3. 治療上の課題

- (1) 肺・心臓・筋肉の各機能が守られながら、寛解を得ること（抗がん剤のダメージ大）
- (2) 寛解を維持した状態でドナーが見つかり、移植の環境が整うこと
- (3) 移植費用500万円が工面できること
 - ① さい帯血の場合200万円
 - ② 骨髄の場合400万円～450万円（いずれも海外）
 - ③ その他費用50万円

4. 移植費用の根拠と自己資金

- (1) どのバンクから提供されるかによって違うものの、必要最大額を設定する。
- (2) 日本国内で見つかれば殆ど費用は要らない。
- (3) ターラさん自身が準備できる金額は20万円（登録料の免除分を充てる）。
- (4) ターラさんはクレジットカードを一時利用（借り入れ）して、元気になったら返済していく計画を立てているが、移植費用は全額を前払いしなければならない。

5. 支援の方法

- (1) 一宮キリスト教会が主体となってターラさんを支援する。
- (2) 支援組織を教会内に立ち上げる（募金の受け皿）。
- (3) 発起人を岡本師、岩原とする。
- (4) 教団に事前に相談し、あらかじめ了解を得ておく。
- (5) 教会員個人への支援は前例となることから、今後も事例が発生した都度、執事会で議論することとする。

6. 支援組織の概要

- (1) 目的：①善意の方々に広く呼び掛け、移植費用を募る。
②白血病と闘っておられる方々への応援につなげる。
③骨髄バンクの働きと、ドナー登録者を増やす活動の啓蒙。
- (2) 名称：「ターラさんを支援する会」（以下『支援する会』という）
- (3) 発起人：岡本 真紀／岩原 吉治
- (4) 設立：2013年7月
- (5) 手順：執事会（7／7）⇒相談会（7／14）⇒教団役員会
- (6) 住所：〒491-0037 一宮市貴船2-4-8
同盟福音 一宮キリスト教会内

(1) TEL&ファックス：(0586) 73-1444

(2) HP：<http://ichinomiyaacc.web.fc2.com/>

(3) 寄付先：

1. ゆうちょ銀行

総合口座 記号 12120 番号 44653431

「ターラさんを支援する会」代表者 岡本 真紀

<他金融機関から振込む場合>

店名二一八（読み ニイチハチ）

店番218 普通預金 4465343

「ターラさんを支援する会」代表者 岡本 真紀

2. いちい信用金庫 神明津支店 普通預金 1165203

「ターラさんを支援する会」 岡本 真紀

3. シティーバンク (CITIBANK)

Telegraphic Transfer to CITIBANK JAPAN LTD.

Multimoney Account Number, 93980181

Account Type, SAVINGS

Bank Name, CITIBANK JAPAN LIMITED

Bank Address, 2-3-14 Higashi-Shinagawa, Shinagawa-ku, Tokyo

Bank Address-Country Name, JAPAN

SWIFT BIC Code, CITIJPJT

7. 募金の取り扱い

- (1) 募金の使途は移植費用とそれに付随する諸費用とする。
- (2) ターラさん個人に差し上げるものではない。
- (3) 移植後に資金が残った場合は、骨髄バンクに寄付させていただく。
- (4) 募金の管理・運用は「支援する会」が適正に行う。

8. 広報活動 (媒体)

- (1) 教会ホームページに「支援する会」をリンクさせる。
- (2) 「支援する会」のチラシを作成する (A4片面)。
- (3) 内容は①ターラさんの窮状を訴える“ヘルプ・ミー”(親子の写真)
 - ②「あいち骨髄バンクを支援する会」の紹介
 - ③ドナー登録への呼び掛け
- (4) 訴える内容を増やすと、目的が希薄化して焦点がぼけてしまう懸念があるので、募金のみに絞ることとする。

9. 広報活動 (行動)

- (1) 中日新聞 (一宮支局)
- (2) 中部フィリピン友好協会
- (3) あいち骨髄バンクを支援する会
- (4) 骨髄バンクの登録・普及活動とタイアップした募金活動
- (5) 一宮市内のライオンズクラブ
- (6) 教会員の友人、知人、親戚他
- (7) 同盟福音教会の他教会
- (8) 一宮市内の友好教会
- (9) 街頭募金活動

2013年7月14日

発起人：岡本・岩原